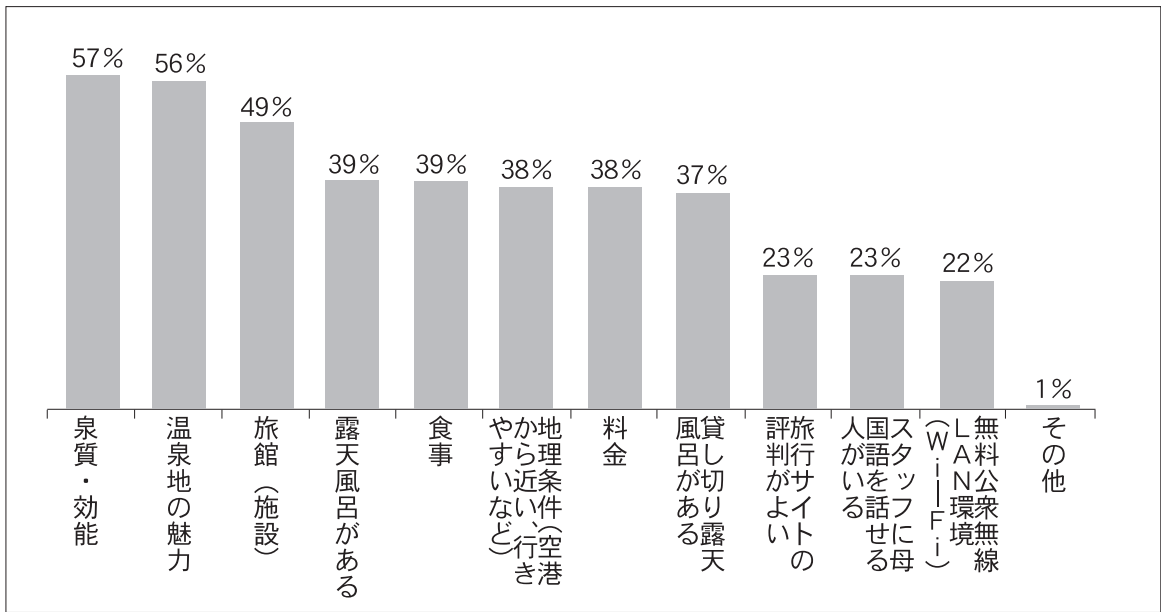


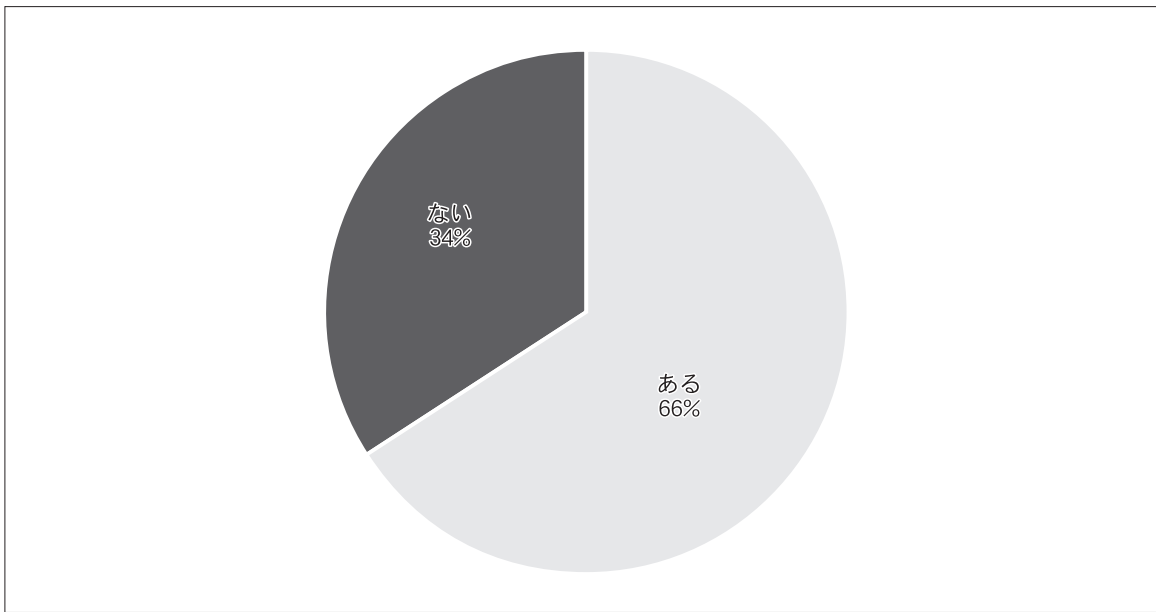
タイ人の100%が「日本の温泉に興味」

Q15 行く温泉を決めるポイントはどこですか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



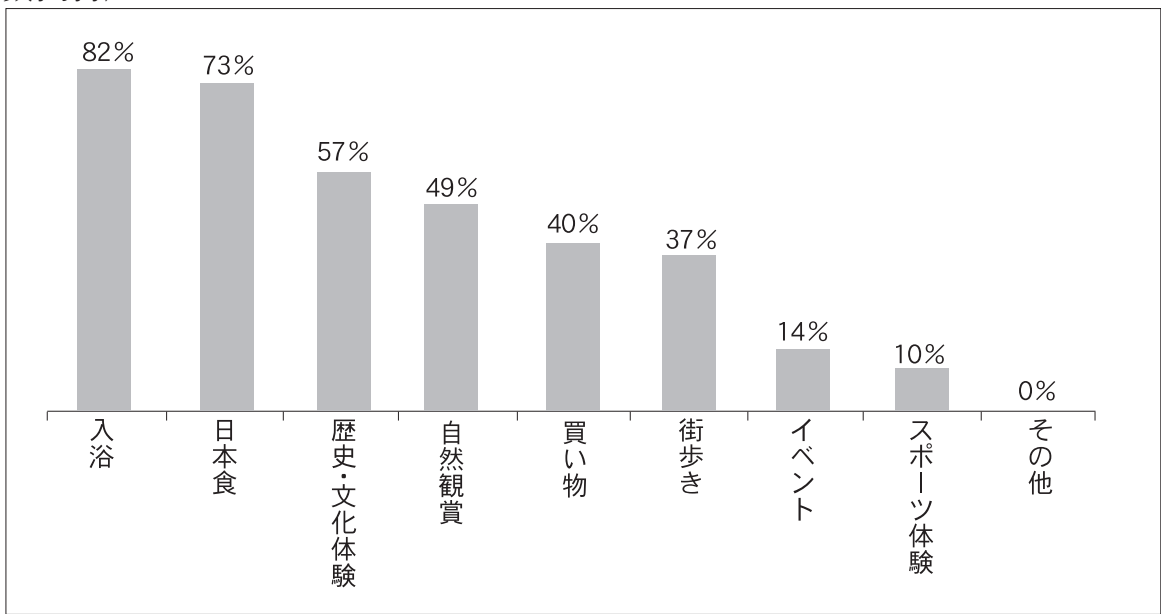
「泉質・効能」「温泉地の魅力」を半数以上が挙げた。「旅館(施設)」も49%と約半数が挙げている。インドネシア人への調査では「温泉地の魅力」が59%と最も多く、2位に「料金」(51%)が挙がっていた。

Q10 あなたは日本の温泉に行ったことがありますか



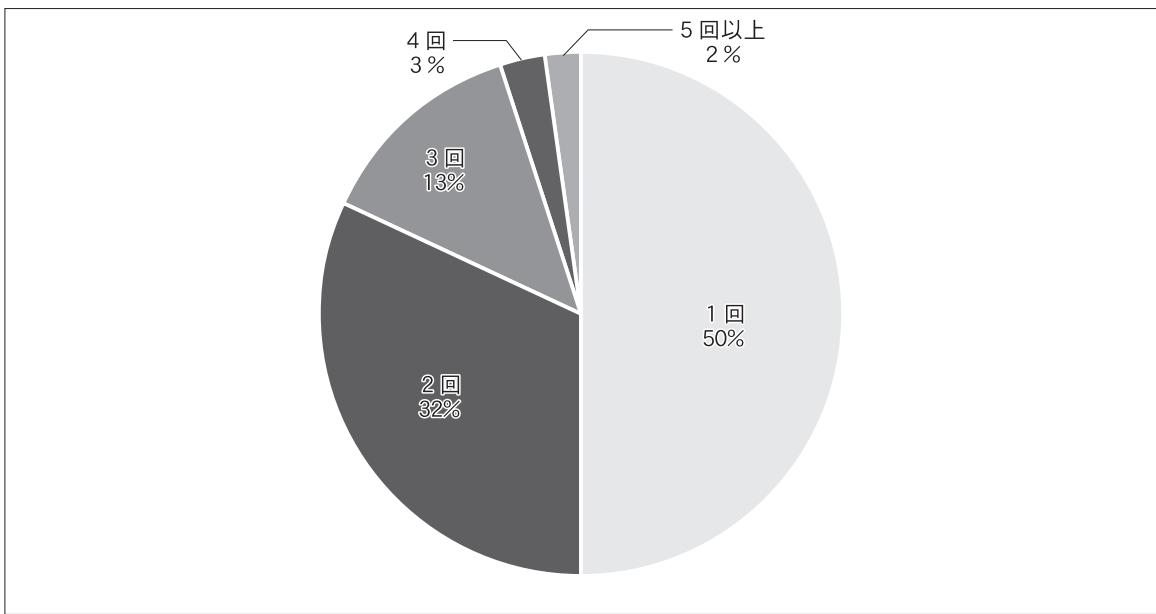
行ったことがある人は66%と、3人に2人が回答した。性別では、男性が77%、女性が61%。年齢層別では、40代以上が50%と半数にとまるが、ほかの若い層は60~70%台と、高い比率となっている。

Q16 温泉街へ行ったら何をしたいですか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



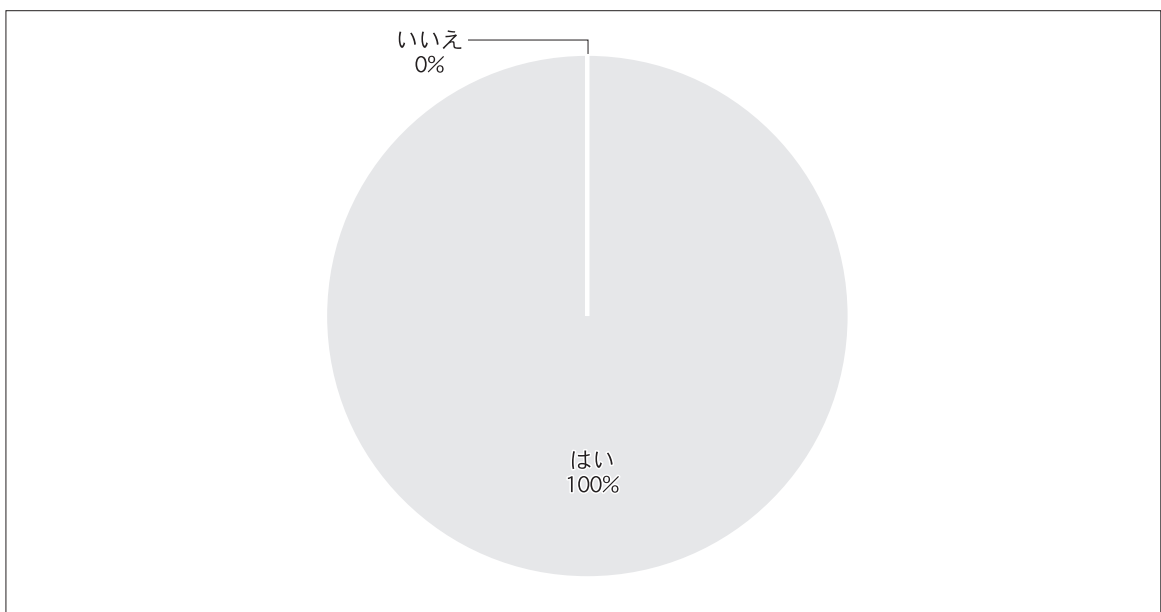
温泉街でしたいことのトップは「入浴」。「日本食」も73%で2位と、高い数字となっている。インドネシア人への調査では、トップは入浴で変わらないが、2位は「自然観賞」だった。

Q11 あると答えた方にお伺いします。訪問回数をお答えください



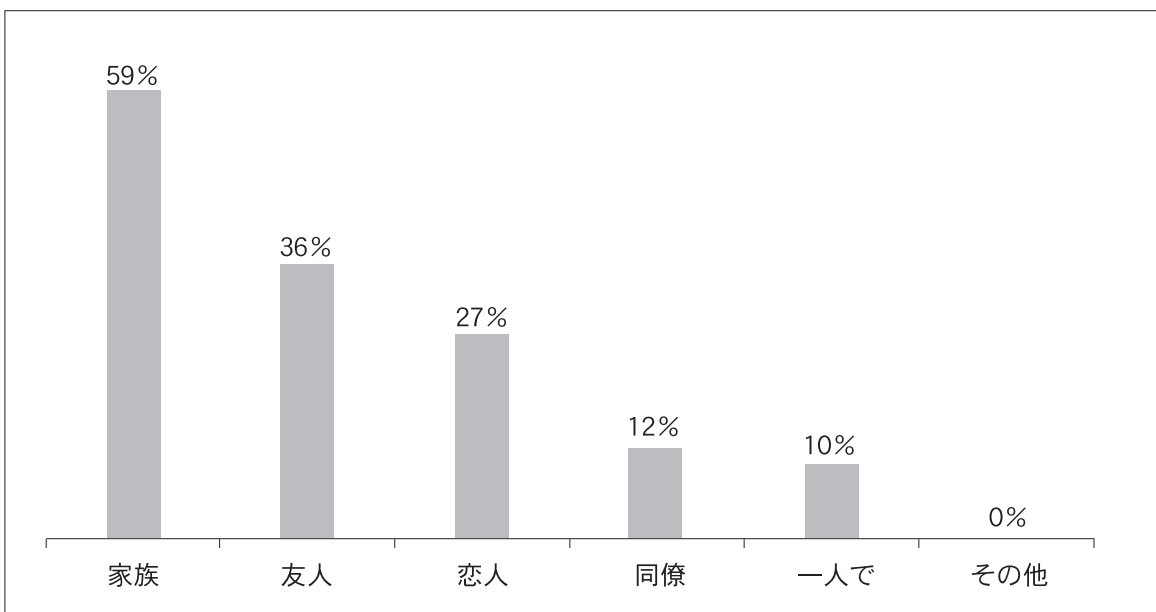
日本の温泉に行ったことがある人に、その回数を聞いたところ、「1回」が50%と半数を占めた。「5回以上」というハードなリピーターは2%で、世帯月別では6万円以上が4%、ほかは0~1%。

Q17 行きたい温泉はありますか



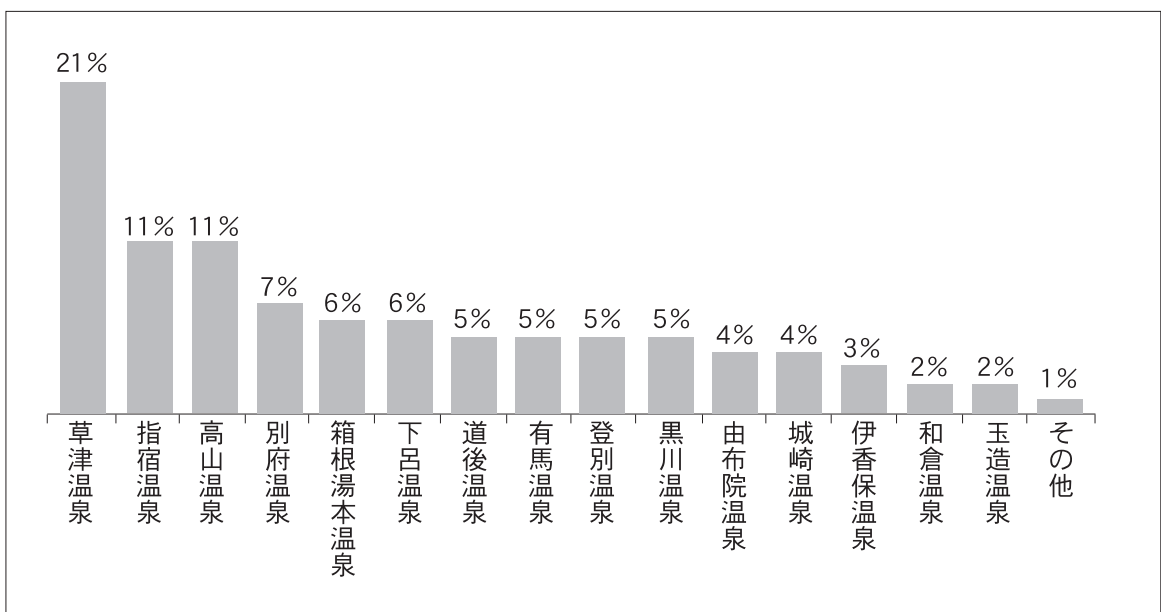
100%の人が行きたい温泉があると回答した。インドネシア人への調査では84%だった。タイはインドネシアに比べて、日本の温泉に関する情報がよく行き渡っているのかもしれない。

Q12 温泉へ行ったことがある方へお伺いします。誰と行きましたか (複数回答)



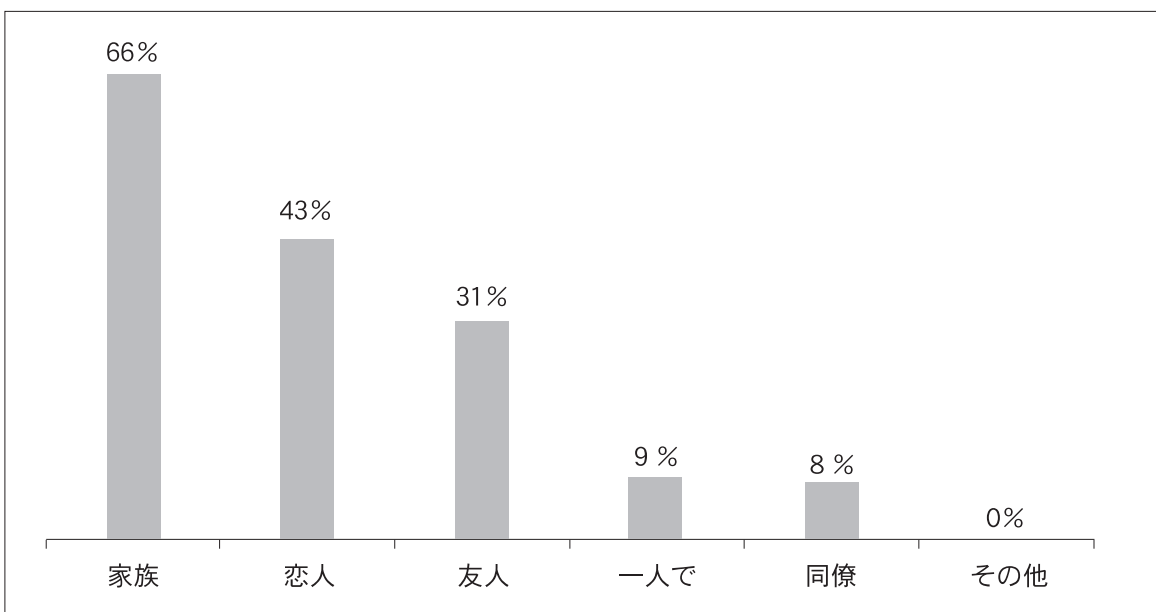
温泉への同行者を聞いたところ、「家族」が59%と約6割を占めた。以下、「友人」「恋人」などで、「一人」は10%と最も少ない。回答に男女差はほとんど見られない。年齢層別では、20代で一人が14%と唯一2桁台。

Q18 あると答えた方にお伺いします。どの温泉に行きたいですか



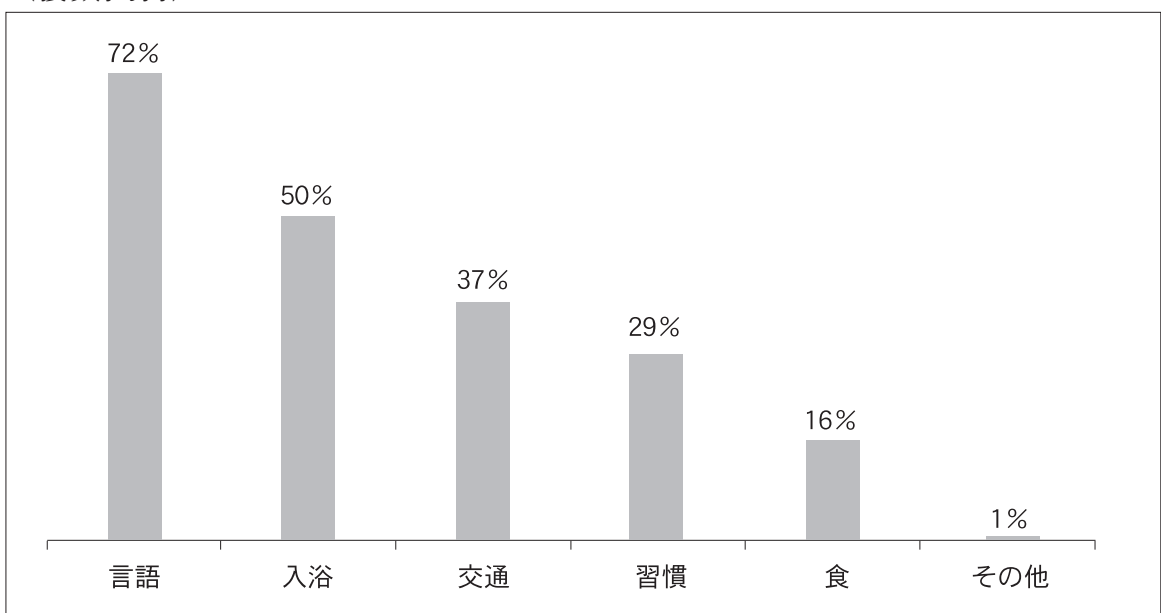
行きたい温泉を一つ挙げてもらったところ、草津が21%とトップだった。性別では男と女でトップが草津。2位は男性が指宿、女性が高山。年齢層別では2位に20代未満で下呂、20代で高山、40代以上は指宿と高山が同率で2位。

Q13 誰と一緒に行きたいですか (複数回答)



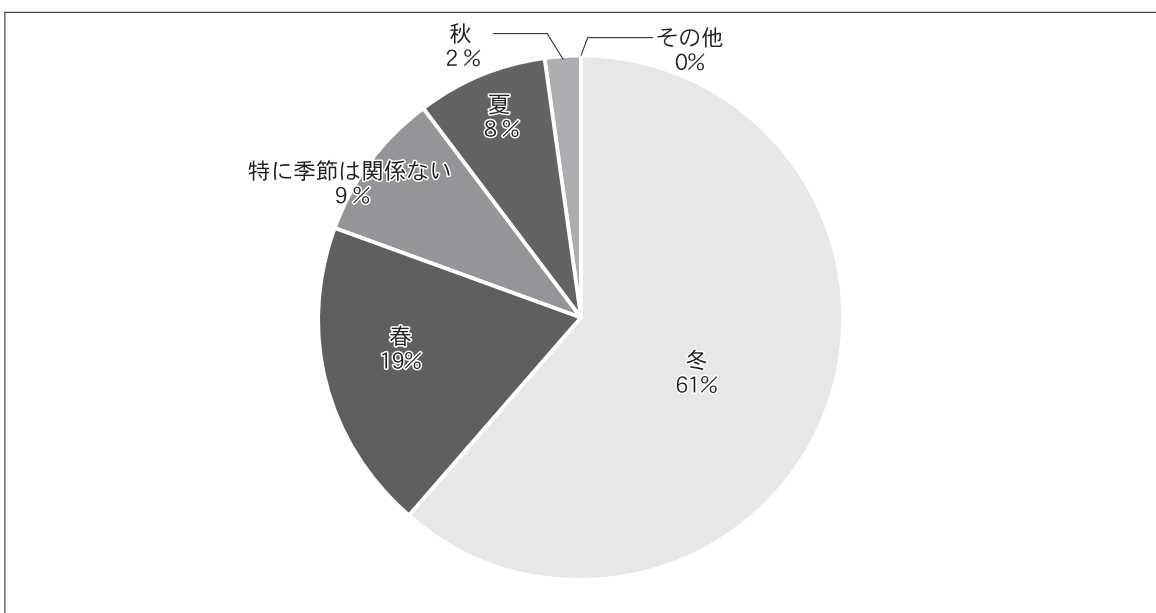
「一緒に行きたい人は「家族」が66%と最も多いが、Q12で3位だった「恋人」が43%と2位に上がっている。3位は「友人」で、「一人」と「同僚」は1桁台の少数回答。

Q19 温泉に行く際に不安なことはありますか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



「言語」が1位。インドネシア人への調査でも、言語が71%と最も多かったが、2位が「習慣」(38%)だった。インドネシア人はイスラム教徒、タイ人は仏教徒が多く、その違いから生じた結果ともいえる。

Q14 温泉に行きたくなる季節はいつですか



「冬」が61%と半数以上が回答。大きく差が開いて2位が「春」、3位が「特に季節は関係ない」となっている。温泉といえは冬、というイメージが定着しているのかもしれない。